

各圏域の取り組みと好事例

	個別のケース支援	多職種連携支援の調整	地域支援体制の向上
佐久	医ケア児等コーディネーターによる医療的ケア児の地域校への就学に向けた自治体との協議		
上小	東御市医療的ケア児支援体制会議を立ち上げ、（障害福祉課・健康保健課・子育て支援課・保育課・教育課・基幹C）来乳児の地元保育園の受け入れフロート検討会議を市に位置付けた。 上田市では、多職種連携による在宅介護による看取り支援を通じ、チーム支援実践の在り方について、学びと今後の方向を共有。（チーム連携モデル）	医療的ケア児等支援連携推進委員会を圏域協議会に立ち上げ、医療・福祉・教育・行政の参画の下で委員会での検討を実施。本年度検討内容（児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の医療的ケア児支援体制の確保／医療的ケア児等コーディネーターの具体的配置検討	医療連携によるレスパイト入院体制の整備検討（依田窪病院 地域包括ケア病棟と上田市内のレスパイト入院が可能な病院についての情報共有）／訪問看護ステーションの身近な支援体制に向けた事業所体制の検討（医療体制検討に向けて、医療事業者と事務局だけの委員会を開催）
諏訪		個々の児の基本情報シートの整備。 この活用を通して退院・地域移行時の窓口としての医療的ケア児等コーディネーターの役割を明確化する取り組み	
上伊那		療育コーディネーター＝医療的ケア児等コーディネーターによる医療的ケア児等受け入れの事業所訪問（重心・医ケア部会長＝保健福祉事務所障害福祉係長同行）	
飯伊	地域の支援者により、亡くなったお子さんの振り返りカンファラス実施	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内看護連携を構築。圏域の看護研修ニーズ調査、研修会計画 ・自立支援協議会における医療的ケア児等代表コーディネーターの役割についての協議 ・医療的ケア児等コーディネーター（PT）による養護学校訪問、ケアスキルカンファランス。在学時間帯以外の児の様子や看護アセスメントの視点・手法を共有することを目指す。 	
木曾	特別支援学校への通学に際して看護師同乗の移動支援を実施。 車両と運転は村の社協、同乗の看護師は看護協会訪問看護ステーションから派遣している	自立支援協議会（重心・医ケアコンダクターチーム）での研修会。基幹病院の小児科医・MSWの参加を得て、基幹病院を巻き込んだ資源開拓について協議	
松本	医療連携体制加算を活用して、医療的ケアの必要な児の放課後の居場所を確保している	圏域自立支援協議会こども部会にて医療的ケア児等の支援体制について、卒業後の医療的ケア児等の受け入れ体制に関する調査、医療的ケアが必要な児者の緊急時支援体制についての協議を行っている。	
大北		自立支援協議会こども支援部会の重心・医ケアWGを活用して大町保健福祉事務所が開催することになっている。これまでWGで把握してきた卒業後の居場所や短期入所等の確保等について協議をしていきたい。生活介護事業所にて、こども病院NICU看護師の地域生活支援看護実習研修を実施した。	
長野・長野市	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児等コーディネーター（看護職）による困難事例への助言、こども病院からの支援につないだ ・新型コロナウイルス感染対策として、個々の児の感染対策個別支援計画/基本情報表の作成と自治体保健師との共有 ・医療的ケア児の通う地域小・中学校（25名、18校）への医療的ケア児等コーディネーター・スーパーバイザーによる巡回、助言。小学校職員対象に気管切開児の救急シミュレーション研修を実施 		
		<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会（ふくしねっと）での退院フローチャートについての検討 ・医療的ケア児等の通う事業所のための新型コロナウイルス感染対策マニュアルの作成に取り組む（スーパーバイザー協力） 	
北信		<ul style="list-style-type: none"> ・こども病院等高度医療機関からの退院フローチャート作成と、医療的ケア児等コーディネーターの役割の明確化の取り組み ・圏域自立支援協議会におけるケースの共有 ・保健所所長による地域支援資源調査とその共有 	